



ユーザーガイド

© 2017 HP Development Company, L.P.

Microsoft、Windows、Windows Vistaは国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。

HP製品とサービスに対する唯一の保証は、かかる製品とサービスに付随する明示的保証規定で示されています。本書に記載された内容は、追加保証の構成要素となると解釈することはできません。HPは、本書に含まれる技術上のまたは編集上の誤りまたは脱落に対して責任を負いません。本書には、著作権法で保護された機密情報が含まれています。本書のいかなる部分も、HP Companyの書面による事前の許可なしには、コピー、複製、またはいかなる言語への翻訳も行うことができません。

第1版（2017年5月）

文書パートナンバー: 923859-291

第1章 はじめに

1.1 機能

- ☑ 多言語 OSD 調整
- ☑ IBM VGA、拡張 VGA、VESA VGA、SVGA、XGA、WXGA モード互換
- ☑ 幅広い適用電圧(AC 100-240V 50/60Hz)により、設定を変えずにそのまま使用できます。
- ☑ プラグアンドプレイ VESA DDC1/2B 標準。

1.2 チェックリスト

液晶モニタに次の付属品が含まれていることを確認してください。

- ☑ モニタ (および、台座)
- ☑ スタンド
- ☑ 電源コード
- ☑ VGA ケーブル
- ☑ HDMI ケーブル (オプション)
- ☑ オーディオケーブル (オプション)
- ☑ ドキュメント
- ☑ クイックセットアップポスター
- ☑ 保証

付属品が足りない場合、販売店に連絡して技術サポートまたはカスタマサービスをお受けください。ご利用の製品に対するドライバおよびソフトウェアの更新を検索するには、<http://www.hp.com/support> に進みます。ソフトウェアとドライバの取得を選択し、オンスクリーンの指示に従います。

1.3 規制情報

安全性および規制情報については、ご利用のモニタに付属の製品に関する通知文書を参照してください。

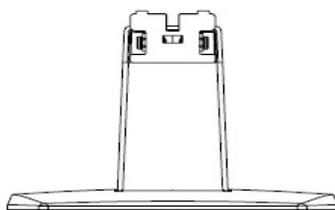
注:モニタを送り返すときに必要となる場合があるので、製品を梱包していた箱と梱包材料は捨てずに保管しておいてください。

第2章 取り付け

2.1 台座の取り付け

以下の図に示したステップに従い、モデルの台座を取り付けます。

注:次の図は参照のためのものです。モデルには異なるベゼル、背面カバー、スタンドが付いている場合もあります。



1. 清潔で乾いた布で覆われた平らな面に、ディスプレイの前面を下にして置きます。
2. スタンドアームの上部をディスプレイの背面下部の穴に取り付けます。スタンドアームがディスプレイの穴にぴったりと収まります。

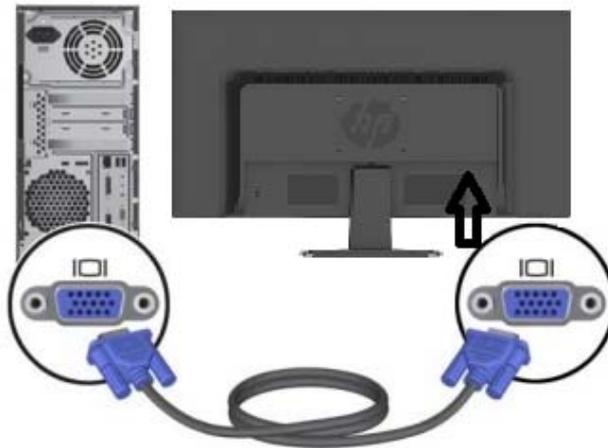


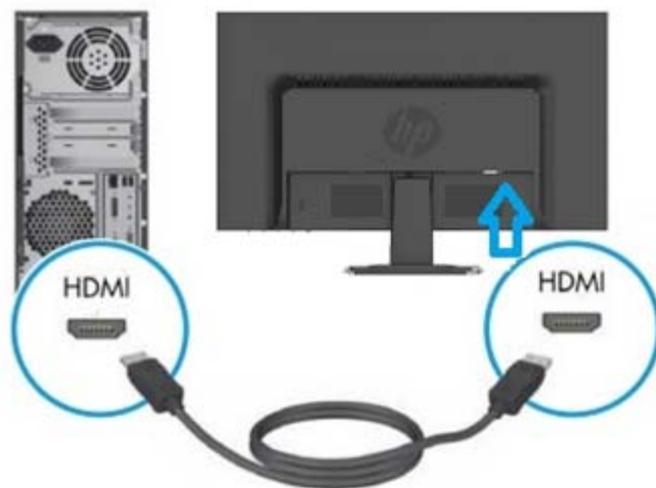
3. 中央の穴が整列して自動的にロックされるように、スタンドアームの底部にベースを取り付けます。



2.2 モニタをコンピュータに接続する

1. 電源をオフにし、コンピュータのプラグを抜きます。
2. アナログ動作の場合、信号ケーブルの 15 ピン端をモニタの VGA ポートに、VGA アウトジャックをコンピュータの背面に接続します。デジタル動作の場合、HDMI ケーブルをモニタの HDMI ポートとコンピュータ背面の HDMI ポートに接続します。オーディオ機能 (オプション) の場合、オーディオケーブルをモニタのオーディオ入力ポートとコンピュータ背面のオーディオ出力ポートに接続します。





- 電源コードの一方の端をモニタに接続し、続いて電源コードのもう一方の端をすぐ傍のコンセントに接続します。

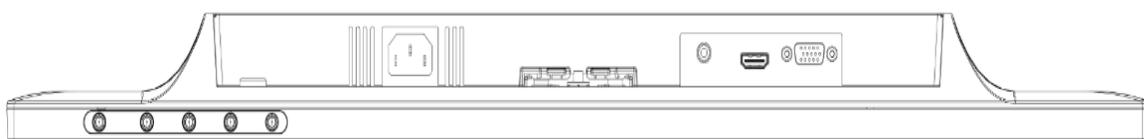
警告！ 感電や機器の損傷の危険があるため、以下の指示に従ってください。

- 電源コードのアースプラグを無効にしない。アースプラグは重要な安全機能です。
- 電源コードは、いつでも容易に手が届くアースされたコンセントに差し込む。
- 製品の電源を切るときは、コンセントから電源コードを抜いてください。
- 安全のために、電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。電源コードやケーブルは、うっかり踏んだりつまずいたりすることがないように配線してください。コードやケーブルを引っ張らないでください。コンセントから抜くときは、コードのプラグ部分をつかんでください。

- コンピュータとモニタの電源をオンにします。モニタに画像が表示されれば、取り付けは正常に行われています。モニタに画像が表示されない場合、すべての接続をチェックしてください。

注意:1. 取り付ける際に、モニタが損傷しないように、信号コードの接続を完了してから電源コードをコンセントに差し込んでください。

2. 取り付けの間、モニタが落ちて損傷しないように、手で前面フレームの重心を支えてください。



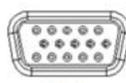
AC



1



2



VGA



3



4

モニターのポートの概要:

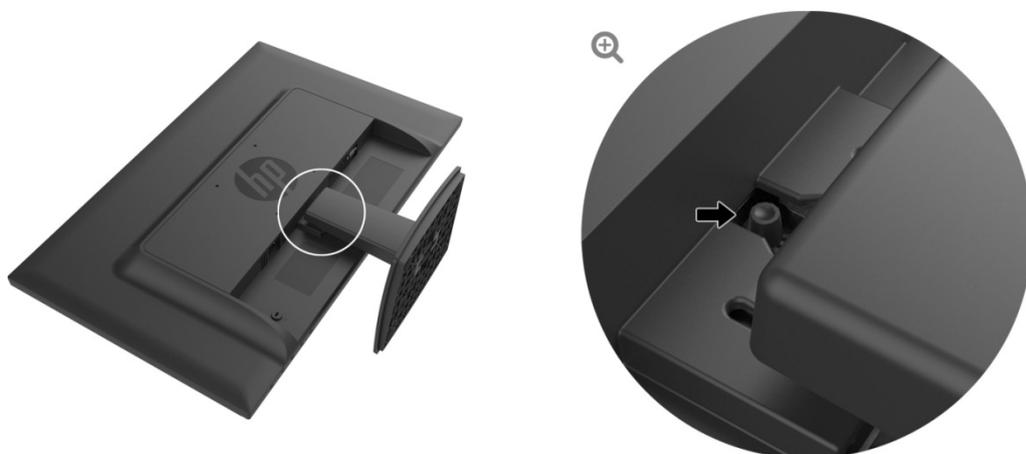
1. AC 電源装置の入力
2. HDMI 信号入力
3. VGA 信号入力
4. オーディオジャック入力 (オプション)

2.3 配送のために台座を取り外す

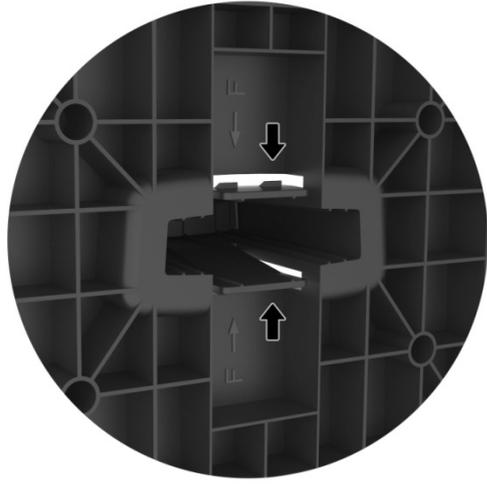
ディスプレイの背面下部にあるリリースボタンを押し、スタンドから台座を取り外します。

注:次の図は参照のためのものです。モデルには異なるベゼル、背面カバー、スタンドが付いている場合もあります。

1. 清潔で乾いた布で覆われた平らな面に、ディスプレイの前面を下にして置きます。
2. 下図のようにリリースボタン ① を押し、スタンド ② を引き出してディスプレイヘッドから離します。



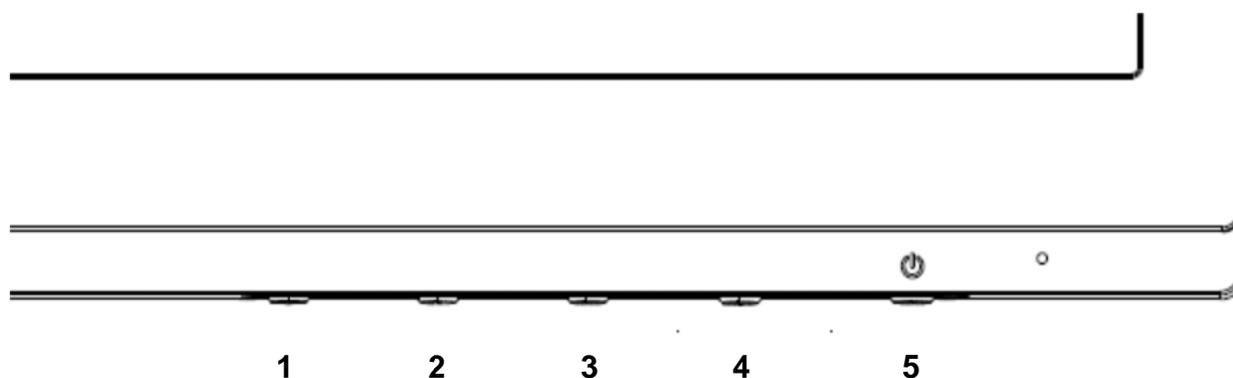
3. ベースの下側にあるボタンをクリックして、ベースをスタンドから解放します。



第3章 モニタの概観

3.1 前面パネルコントロールの概観

注:次の図は参照のためのものです。モデルには、異なる OSD（オンスクリーンディスプレイ）ボタンアイコンが付いている場合もあります。



V273/N273a

コントロール	機能
1 Menu (メニュー)/OK	OSD メニューを開く、または、OSD メニューの項目を選択します。
2 Information (情報)/Minus (マイナス)*	情報:モニタ情報ウィンドウを表示します。 マイナス:OSD メニューがオンになっている場合、このボタンを押して、OSD メニューを後方にナビゲートし、調整レベルを下げます。
3 View Modes (表示モード)/Plus (プラス)*	表示モード:OSD メニューがオフになっている場合、このボタンを押して、カラーモードに切り替えます。 プラス:OSD メニューがオンになっている場合、このボタンを押して、OSD メニューを前方にナビゲートし、調整レベルを上げます。
Auto Adjustment (自動調整)*	自動調整:OSD メニューが非アクティブの場合、このボタンを押して自動調整機能をアクティブにし画面の画像を最適化します (VGA の場合)。
4 Brightness (輝度)/	輝度:輝度レベルを調整します (HDMI の場合)。
Exit (終了)	終了:OSD メニューがオンの場合、このボタンを押して変更を保存し、OSD メニューを終了します。
5 Power (電源)	モニタのオン/オフを切り替えます。

注:* ボタン 2 ~ 4 は、OSD メニューで、デフォルト設定から、最も良く使用し、クイックアクセスしたい異なるメニュー設定に変更できる機能ボタンです。詳細情報については、セクション 3.2 を参照してください。

27o

コントロール	機能
1 Menu (メニュー)/OK	OSD メニューを開く、または、OSD メニューの項目を選択します。
Auto Adjustment (自動調整)*	自動調整:OSD メニューが非アクティブの場合、このボタンを押して自動調整機能をアクティブにし画面の画像を最適化します (VGA の場合)。
2 Information (情報) / Minus (マイナス)	情報:モニタ情報ウィンドウを表示します (HDMI の場合)。 マイナス:OSD メニューがオンになっている場合、このボタンを押して、OSD メニューを後方にナビゲートし、調整レベルを下げます。
3 View Modes (表示モード)/Plus (プラス)*	表示モード:OSD メニューがオフになっている場合、このボタンを押して、カラーモードに切り替えます。 プラス:OSD メニューがオンになっている場合、このボタンを押して、OSD メニューを前方にナビゲートし、調整レベルを上げます。
4 Next Input (次の入力)* Exit (終了)	次の入力:OSD メニューがオフになっている場合、このボタンを押して、入力コントロールをアクティブにし、別のソースを選択します。 終了:OSD メニューがオンの場合、このボタンを押して変更を保存し、OSD メニューを終了します。
5 Power (電源)	モニタのオン/オフを切り替えます。

注:* ボタン 2 ~ 4 は、OSD メニューで、デフォルト設定から、最も良く使用し、クイックアクセスしたい異なるメニュー設定に変更できる機能ボタンです。詳細情報については、セクション 3.2 を参照してください。

3.2 機能ボタンの割り当て

メニューボタンまたは機能ボタンの 1 つを押すと、ボタンがオンになり、ボタンの右側にアイコンが表示されます。工場出荷時デフォルト設定のボタンアイコンおよび機能は以下の通りです。

V273/V273a

ボタン	機能
1 Menu (メニュー)	OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューを開きます。
2 Information (情報) (VGA)	情報メニューを開きます。機能ボタン 1 - 割り当て可能
3 Viewing Modes (表示モード)	表示モードメニューを開きます。機能ボタン 2 - 割り当て可能
4 Auto Adjustment (自動調整) (VGA)	画面上の画像を最適化します。機能ボタン 3 -

		割り当て可能
	Brightness (輝度) (HDMI)	輝度メニューを開きます。
27o		
	ボタン	機能
1	Menu (メニュー)	OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューを開きます。
2	Information (情報) (HDMI)	情報メニューを開きます。機能ボタン 1 - 割り当て可能
	Auto Adjustment (自動調整) (VGA)	画面上の画像を最適化します。
3	Viewing Modes (表示モード)	表示モードメニューを開きます。機能ボタン 2 - 割り当て可能
4	Next Input (次の入力)	次の入力または次のアクティブなビデオ入力ポートに切り替えます。 機能ボタン 3 - 割り当て可能

デフォルト値から機能ボタンを変更し、良く使用するメニュー項目に素早くアクセスできるようボタンを有効化することができます。

機能ボタンを割り当てるには:

1. 4 つのフロントベゼルボタンの 1 つを押し、次に、Menu (メニュー) ボタンを押して、OSD を開きます。
2. OSD メニューで、Menu Control (メニューコントロール) > Assign Buttons (ボタンを割り当て) を選択し、次に、割り当てるボタンに対して利用可能なオプションの 1 つを選択します。

 **注:**3 つの機能ボタンのみを割り当てることができます。Menu (メニュー) ボタンまたは Power (電源) ボタンを再割り当てすることはできません。

3.3 低ブルーライトモードについて

ディスプレイから放射されるブルーライトを減らすことで、ブルーライトに対する目の露出を減らすことができます。HP モニタは、ブルーライトを低減し、画面上のコンテンツを読むとき、よりリラックスできる、より刺激の少ない画像を表示するための設定を提供しています。モニタを快適な表示ライトに調整するには、以下の手順に従ってください。

ディスプレイからのブルーライトの出力を調整するには:

1. **Viewing Modes (表示モード)** ボタンを押します。
2. 目的の設定を選択します:
Low Blue Light (低ブルーライト):ブルーライトを減らして目の快適性を向上させます
Reading (読書):ブルーライトと輝度を屋内参照用に最適化します
Night (夜間):最低のブルーライトに調整し、睡眠への影響を軽減します。
3. **Save and Return (保存して戻る)** を選択して、設定を保存し、**Viewing Mode (表示モード)** メニューを閉じます。設定を保存しない場合は、**Cancel (キャンセル)** を選択します。
4. メインメニューで、**Exit (終了)** を選択します。

重傷を負う危険を避けるために、安全と快適さのためにをお読み下さい。ここには、適切なワークステーションのセットアップ、および、コンピュータユーザーの適切な姿勢、健康と作業環

境が説明されています。また、安全と快適さのためには、電気と機械に関する重要な安全情報が載っています。安全と快適さのためには、Web サイト (<http://www.hp.com/ergo>) にあります。

第4章 操作の注意事項

4.1 電源オン/オフスイッチ

ボタンを押して、モニタの電源のオン/オフを切り替えます。

注:オン/オフスイッチでは、モニタを主電圧から切断できません。主電圧から完全に切断するには、コンセントから電源プラグを取り外します。

4.2 電源ランプ

モニタが正常に作動していると、LED は青に点灯します。モニタが省電力モードで実行されている場合、ランプは黄色に変わります。モニタの電源がオフになると、このランプは消えます。

4.3 メニュー機能

モニタの次の機能はすべて、オンスクリーンディスプレイ (メニュー) システムを使用することでアクセスしたり調整したりできます。

1. モニタの電源がオンになっていない場合、[Power (電源)] ボタンを押して電源をオンにしてください。
2. OSD メニューをアクティブにするには、[Menu (メニュー)] ボタンを押します。OSD メインメニューが表示されます。
3. メインメニューまたはサブメニューを表示するには、モニタの正面パネルで [+] を押して上にスクロールするか、[-] を押して下にスクロールします。次に[OK] ボタンを押して、ハイライトされた機能を選択します。
ハイライト部分がメニュー下部にまでスクロールすると、メニューの上部に戻ります。ハイライト部分がメニュー上部にまでスクロールすると、メニューの下部に戻ります。
4. 選択したオプションを調整するには、[+] または [-] ボタンを押します。
5. [Save (保存)] を選択して、戻ります。設定を保存したくない場合、サブメニューから [Cancel (キャンセル)] を、またはメインメニューから [Exit (終了)] を選択します。
6. OSD メニューを終了するには、[Menu (メニュー)] または [Exit (終了)] ボタンを押します。

第5章 技術情報

5.1 出荷時の初期設定表示モード

出荷時の初期設定表示モード

プリセット	ピクセル形式	水平周波数 (KHz)	水平極性	垂直周波数 (Hz)	垂直極性	ピクセルクロック (MHz)	ソース
1	640 x 480	31.469	-	59.940	-	25.175	DMT
2	720 x 400	31.469	-	70.087	+	28.322	VGA (注-1)
3	800 x 600	37.879	+	60.317	+	40.000	DMT
4	1024 x 768	48.363	-	60.004	-	65.000	DMT
5	1280 x 720	45.00	+	60.000	+	74.250	DMT/CEA
6	1280 x 800	49.702	-	59.810	+	83.500	CVT
7	1280 x 1024	63.981	+	60.020	+	108.000	DMT
8	1440 x 900	55.469	+	59.901	-	88.750	CVT1.30M9-R
9	1600 x 900	60.000	+	60.000	+	108.000	DMT
10	1680 x 1050	65.290	-	59.954	+	146.250	CVT 1.76MA
11	1920 x 1080	67.500	+	60.000	+	148.500	CEA-861

注:出荷時の初期設定表示モードは、事前の通知なしに変更することがあります。

5.2 製品仕様

サイズ	68.6 cm/27 インチモデル
最大解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz
推奨解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz
水平周波数	30-80 kHz
垂直周波数	50-60 Hz
表示可能サイズ	597.6mm x 336.15 mm
表示可能角度	170° (水平) 160° (垂直) (CR=10)
ピクセル周波数	170 MHz
OSD 機能	輝度、コントラスト、カラーコントロール、入力コントロール、画像コントロール、電源コントロール、メニューコントロール、管理、言語、情報、終了
サイズ (梱包時)	720 (長さ) x 155 (幅) x 466 (高さ) mm
正味重量/総重量	5.13 KG / 6.51 KG
電源装置	100-240VAC、50/60Hz
高度 (操作状態時)	0 ~ 5000 m (0 ~ 16400 フィート)
高度 (保管状態時)	0 ~ 12192 m (0 ~ 40000 フィート)
入力信号	VGA、HDMI オーディオ入力 (オプション)
コントラスト	1000:1
輝度	300 cd/m ²
表示色	1670 万色 (RGB 6 ビット + Hi-FRC データ)
出力 (最大)	35W
動作環境	温度:5~35℃、湿度:20%~80%
保管環境	温度:-20~60℃、湿度:5%~90%

5.3 パネル試験

各液晶画面の有効ピクセルの比率は **99.99%** 以上に達しています。しかし、**0.01%** に満たない数字ですが、画面に暗い点として表示されるピクセルがあります。

A 安全とメンテナンスのガイドライン

安全に関する重要な情報

電源コードはモニタに付属しています。別のコードを使用する場合、このモニタに適した電源ソースと接続のみを使用してください。モニタで使用するよう設定された正しい電源コードの詳細については、モニタに付属の「製品に関する通知」文書を参照してください。

警告！ 感電や機器の損傷の危険があるため、以下の指示に従ってください。

- 電源コードのアースプラグを無効にしない。アースプラグは重要な安全機能です。
- 電源コードは、いつでも容易に手が届くアースされたコンセントに差し込む。
- 製品の電源を切るときは、コンセントから電源コードを抜いてください。
- 安全のために、電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。電源コードやケーブルは、うっかり踏んだりつまずいたりすることがないように配線してください。コードやケーブルを引っ張らないでください。コンセントから抜くときは、コードのプラグ部分をつかんでください。

重傷を負う危険を避けるために、安全と快適さのためにをお読み下さい。ここには適切なワークステーション、セットアップ、姿勢、コンピュータユーザーの健康と作業慣行が説明され、電気と機械に関する重要な安全情報が載っています。このガイドは Web サイトの <http://www.hp.com/ergo> に、またはモニタのドキュメントディスクにあります。

注意: モニタとコンピュータを保護するために、コンピュータとその周辺機器 (モニタ、プリンタ、スキャナなど) の電源コードはすべてケーブルタップや UPS (無停電電源装置) などのサージ保護機器に接続してください。すべてのケーブルタップにサージ保護が付いているわけではありません。この機能が付いているケーブルタップにはそのことが明記されているはずです。サージ保護に失敗した場合に装置を交換できるよう、損傷交換ポリシーを提供するメーカーのケーブルタップを使用してください。

HP 液晶モニタを適切に支えられるように設計された、正しいサイズのファニーチャを使用してください。

警告！ 液晶モニタをドレッサー、本箱、棚、デスク、スピーカー、チェスト、カートに不適切に設置すると、落下して人が負傷する原因となります。

液晶モニタに接続したケーブルやコードはすべて引っ張ったり、つかんだり、つまずいたりしないように、注意を払って配線する必要があります。

安全のための注意事項

- モニタのラベル/背面プレートに示されたように、このモニタと互換性のある電源および接続のみを使用してください。
- コンセントに接続された製品の合計アンペア定格がコンセントの定格電流を超えておらず、電

源コードに接続された製品の合計アンペア定格が電源コードの定格を超えていないことを確認してください。各装置のアンペア定格 (アンペアまたは **A**) を知るには、電源ラベルを見てください。

- モニタは手の届きやすいように、コンセントの傍に設置してください。モニタを取り外すには、プラグをしっかりとつかんでコンセントから抜いてください。コードを引っ張ってモニタを取り外さないでください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。コードを踏みつけしないでください。

メンテナンスのガイドライン

パフォーマンスの向上とモニタの寿命を延ばすために、以下を実行してください。

- モニタのキャビネットを開けたり、この製品を自分で修理したりしないでください。これらのコントロールは、操作指示で説明したとおりに調整してください。モニタが適切に作動しないか、モニタを落としたり損傷したりした場合、HP の正規代理店、またはサービスプロバイダにご連絡ください。
- モニタのラベル/背面プレートに示されたように、このモニタに適した電源および接続のみを使用してください。
- コンセントに接続された製品の合計アンペア定格がコンセントの定格電流を超えておらず、コードに接続された製品の合計アンペア定格がコードの定格を超えていないことを確認してください。各装置のアンペア定格 (**AMPS** または **A**) を知るには、電源ラベルをチェックしてください。
- モニタは手の届きやすいように、コンセントの傍に設置してください。モニタを取り外すには、プラグをしっかりとつかんでコンセントから抜いてください。コードを引っ張ってモニタを取り外さないでください。
- 使用しないときは、モニタの電源をオフにしてください。スクリーンセーバーを使用したり未使用時にモニタの電源をオフにしたりすることで、モニタの推定寿命を大幅に延ばすことができます。

注:HP 保証は焼き付いた画像のあるモニタには適用されません。

- キャビネットのスロットまたは開口部は、換気のために設けられています。これらの開口部を塞いだり覆ったりしないでください。キャビネットのスロットまたはその他の開口部に、いかなる物体も差し込んだりしないでください。
- モニタを落としたり、不安定な面に置いたりしないでください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。コードを踏みつけしないでください。
- モニタはよく換気された場所に保管し、過剰な光、熱または湿気にさらさないでください。
- モニタの台を取り外すときは、モニタ面が傷ついたり、汚れたり、壊れたりしないように、モニタ面を柔らかい場所に下にして置きます。

モニタの洗浄

1. モニタとコンピュータの電源をオフにします。
2. 壁のコンセントからモニタのプラグを抜きます。
3. モニタのプラスチック部分は、水を湿らせたきれいな布で洗浄してください。
4. モニタ画面は、静電防止のスクリーンクリーナーで拭いてください。

注意:モニタまたはスクリーンを洗浄する際に、ベンジン、シンナー、アンモニアまたはその他の揮発性物質を使用しないでください。これらの化学物質は、キャビネットの仕上げと画面を損傷することがあります。

モニタの配送

製品を梱包していた箱は適切な場所に保管しておいてください。後でモニタを移動または配送するときに必要となる場合があります。モニタの配送の準備をするには、第 2 章、「配送のために台座を取り外す」を参照してください。

B トラブルシューティング

一般的な問題の解決

以下に、考えられる問題、原因、推奨解決策を示します。

問題	解決策
LED 電源ランプが点灯しない	<p>電源ボタンのスイッチがオンになっていること、電源コードがアースされたコンセントとモニタに適切に接続されていることを確認してください。</p> <p>パネルの電源パネルを選択する前に、OSD メニューで管理を選択してください。パネルの電源ランプがオフに設定されているかどうかをチェックします。オフに設定されている場合、オンとして設定します。</p>
画面に何も表示されない	<p>電源コードを接続してください。装置の電源をオンにします。</p> <p>ビデオケーブルを正しく接続します。詳細については、「取り付け」章を参照してください。</p> <p>キーボードのどれかのキーを押すか、マウスを動かしてスクリーンセーバーを無効にします。</p>
画面がぼやける、または暗い 画像が中心に揃わない。	<p>OSD メニューをアクティブにするには、[Menu (メニュー)] ボタンを押します。画像コントロールを選択します。続いて、水平位置または垂直位置を選択して画像の位置を調整します。</p>
画面ディスプレイの入力信号が有効範囲から外れています。	<p>モニタの VGA 信号ケーブルをコンピュータの VGA コネクタに接続します。ビデオケーブルを接続している間、コンピュータの電源がオフになっていることを確認してください。</p> <p>コンピュータが再起動した後で、セーフモードに入ります。モニタでサポートされる設定を適用します (第 5 章の表 5.1B:出荷時の初期設定表示モードを参照してください)。コンピュータを再起動して新しい設定をアクティブにします。コントラストと輝度コントロールを調整してください。</p>
画像がぼやけ、ゴーストが出る。	<p>延長コードやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。HP では、モニタをコンピュータのグラフィックカード出力ポートに接続するようにお勧めします。</p> <p>VGA 入力の場合、自動調整でこの種の問題が解決することがあります。</p>
モニタの最適の解像度を使用できない	<p>グラフィックカードが最適の解像度をサポートしていることを確認してください。グラフィックカードの最新の適用可能なドライバがインストールされていることを確認してください。HP および Compaq システムの場合、以下で最新の適用可能なグラフィックカードドライバをダウンロードできます:www.hp.com/support。他のシステムの場合、グラフィックカードの Web サイトにアクセスしてください。</p>
プラグアンドプレイ利用できない	<p>モニタでプラグアンドプレイ機能を有効にするには、プラグアンドプレイ対応のコンピュータとグラフィックカードを使用する必要があります。コンピュータのメーカーにお問い合わせください。</p> <p>モニタのビデオケーブルにチェックを入れます。曲がっているピンがないことを確認します。</p> <p>HP モニタドライバがインストールされていることを確認してください。以下で HP モニタドライバをダウンロードできます:www.hp.com/support</p>

問題	解決策（続き）
<p>ドット欠け、フリッカーまたはモアレ効果</p> <p>「スリープモード」がモニターで常に有効になっています(黄色い LED)。</p>	<p>モニタを電波障害を引き起こしていると思われる電気装置から離してください。</p> <p>現在の解像度で、モニタの最大リフレッシュ速度を使用してください。モニタの電源がオンになっていることを確認します。</p> <p>コンピュータのグラフィックカードは、スロットに固定されている必要があります。</p> <p>モニタのビデオケーブルが、コンピュータに正しく接続されていることを確認します。</p> <p>モニタのビデオケーブルにチェックを入れます。曲がっているピンがないことを確認します。</p> <p>コンピュータの電源が正常に作動していることを確認します。キーボードの Caps Lock キーを押し、Caps Lock LED (ほとんどのキーボードにある) を観察します。LED が点灯するか、次第に暗くなります。</p>

製品サポート

モニタの使用に関する追加情報については、<http://www.hp.com/support>に移動してください。適切なサポートカテゴリを選択し、オンスクリーンの指示に従います。

注:モニタのユーザーガイド、参考資料、ドライバは、<http://www.hp.com/support> で入手できます。

ここで、以下を実行できます。

- HP 技術者とオンラインでチャット
 - 注:**特定の言語でサポートチャットが利用できない場合、英語でご利用できます。
- HP サービスセンターの検出

技術サポートに電話をする準備を整える

本セクションのトラブルシューティングを試しても問題を解決できない場合、技術サポートに電話をかける必要があります。電話をするときは、次の情報をお手元にご用意してください。

- モニタのモデル番号
- モニタのシリアル番号
- 納品書の購入日
- 問題が発生するときの状態
- 表示されるエラーメッセージ
- ハードウェア構成
- 使用しているハードウェアとソフトウェアの名前とバージョン

定格ラベルを探す

モニタの低下ラベルには、製品番号とシリアル番号が記載されています。モニタのモデルについて HP に連絡するとき、これらの番号が必要になります。

定格ラベルはモニタ背面にあります。